

いのちの市政を
さらに前進！

田中
五郎



銚子のいのちを

市民のいのち

- ✓ 銚子市立病院を再生、守りぬきます。

市の財政支出を限定して、支出総額に上限を設ける「シーリング制」を導入します。
それでも発生した赤字は銚子市の財政で補填します。

- ✓ 千葉大学医局との関係を拡大して常勤医師を招へいします。

千葉大学の現職教授と深い信頼関係を築き、常勤医師を招くことになりました。

- ✓ 医師会と連携して二次救急を早期に実現します。

夜間でも働いてもらえる医師と看護師などの医療スタッフを確保するため、医師会との連携を強化します。

生活のいのち

- ✓ 「マイレール」銚子電鉄の再建を支援します。

銚子観光のシンボル「銚子電鉄」の再建には、国交省の「事業再構築」補助制度や北川財団の力を借りて市民の足と雇用を守りぬきます。

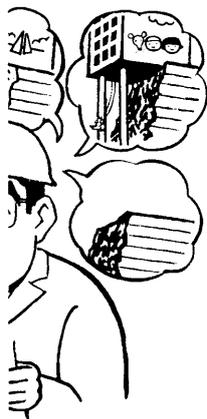
- ✓ 「てうし横丁」開業をきっかけに商店街のにぎわいを創出します。

(株)銚子まちづくりカンパニーが、今年の夏を目指してオープンします。
「てうし横丁」は、他店と競合しない手づくり商品で、市民も観光客も楽しめる市場にします。

- ✓ 「太平洋公園」を整備します。

海鹿島の海沿い1万坪の(株)太平洋汽船所有地を10年間無料でお借りして、グランドゴルフ、児童遊園、日本一のトイレ、駐車場などを整備します。

銚子市立病院



未来へ引き継ぎます。



- ✓ **働くお母さんたちのためにも子育てを支援します。**

公立保育所の保育士さんたちとの話し合いが進み、平成26年度から土曜1日保育を開始します。病児保育も準備を進めています。さらに市内で唯一放課後児童学級のなかった双葉小にも施設を準備中です。

- ✓ **個人市民税を1%還元してNPO・ボランティアの活動を支援します。**

銚子市の個人市民税(29億円)の1%を積み立ててNPO・ボランティアなど市民の自主的な活動に使っていただきます。

街のいのち

- ✓ **緊急防災・減災事業で自然災害に強い公共施設を整備します。**

銚子市は全国227の特定被災都市に指定されました。3.11の悲惨な教訓に学び、市民のいのちを最優先にした防災施策を進めます。

- ✓ **市役所と消防署を一体整備します。**

国の財政支援制度を活用して従来からの課題だった市役所と消防署の建て替えを実現します。

- ✓ **民間高齢者施設の耐震化を助成します。**

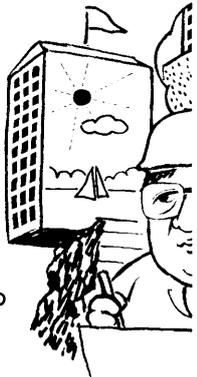
地震、津波発生時の要援護者のいのちを守るためにも、国の助成制度に従った補助制度を検討します。

- ✓ **災害救助車の配備を充実させます。**

防災、減災の主力となる消防団に災害救助用車両を政府の助成を得て充実配備します。

- ✓ **市立銚子中学校を津波被災区域外へ移転します。**

教育委員会や学校関係者のスピーディな意志決定があれば安全な場所へ新築移転を図ります。



銚子の心意気で！

海のいのち

- ✓ 千葉大学の海洋バイオシステム研究センターをマリーナ地区へ誘致します。
- ✓ 銚子マリーナを再開し、地域産業振興センターを建設します。
- ✓ 希少な水産資源の活用のために漁港・漁村の6次産業化を図ります。
- ✓ 第一市場改築を全面的に支援します。銚子の誇りとなるようにしましょう。



産業のいのち

- ✓ 銚子の農産物の付加価値を上げるため、「生産」・「加工」・「販売」をシステム化して、首都圏にアンテナショップを開設します。
- ✓ 千葉科学大学看護学部を開学させます。
- ✓ 銚子ジオパークを本格整備します。
- ✓ 岡山理科大学工学部の「好適環境水」で高級魚を陸上養殖します。

スポーツ・芸術・文化のいのち

- ✓ 銚子半島ハーフマラソン大会を成功させます。
- ✓ 全日本少年少女空手道選手権大会を10年連続で誘致します。
- ✓ スポーツ・芸術・文化イベントを支援するコンベンション・ビューローを設立します。



昭和22年 千葉県銚子市出身
昭和48年 東京大学法学部卒業～自治省入省
昭和56年 岩手県総務部 学事文書課長 税務課長 地方課長
昭和62年 広島県 税務課長 財政課長
平成元年 仙台市財政局長
平成9年 岡山県副知事

平成14年 銚子市長に就任(平成18年まで)
平成21年 真和総合法律事務所弁護士
平成21年 岡山理科大学客員教授
平成21年 銚子市長に再任

野平まさくに後援会

〒288-0831 銚子市本城町4-415-2
tel. 0479-21-3510
fax 0479-21-3520